

第16回「小諸館外投句賞」

入選句

同略  
順不敬  
称略

発表 平成28年10月25日

市立小諸高濱虚子記念

〈小・中学生の部〉

佳作

千曲川風わたる音秋の道

川越市 小四 受川 琴未

〈一般の部〉

特選

広げたる地図に落花や虚子旧居

徳島市 疋田 宏美

弓引いて秋の空気を打ち抜きし

東京都 高橋三津子

どの家も大秋晴れを留守にして

長野市 鈴木しどみ

木の実降る小さな山荘終ひどき

東京都 山本 孝子

五百年の櫂に透ける冬の空

岩倉市 春田 玉子

佳作

切り干しの情け無きほど軽くなり

小諸市

清水 順子

はにかめる蛍袋にふれてみる

長野市

井出 節子

霜月に二の丸跡は空ばかり

利

東京都

川口 和

始まつたばかりの旅に買ふ葡萄

神戸市

田附 光映

頬に触るる花ひとひらの湿りかな

代

平塚市

高橋 佳

真青なる秋天支へ噴く浅間山

長野市

田中 延子

千曲川くねる中州の芒かな

盛岡市

川村 杳平

懐古園の紅葉一枚家づとに

高崎市

田中 恵子

布引山ぬのびきの地層の裂け目滴りぬ

小諸市

清水 節子

畝たつる鍬の機嫌や揚雲雀

千曲市

中村みき子

浅間嶺の裾なだらかや夏の雲

東京都

市川英美子